

審議した主な議案

個人情報保護条例

条例の概要は1面に掲載しています。

賛成討論 (要旨)

安田けいこ (生活者ネット)
長年運用してきた個人情報保護条例の水準と透明性確保のために審議を重ね、個人の尊厳の確保や基本的な権利の擁護が基本的な方向性として明示されたことは評価する。自治・分権の観点で今後継続される審議会では、個人情報データに関する主権を持つ市民の目で、情報の透明性が確保されることを求める。

反対討論 (要旨)

水上洋志 (日本共産党)
国のデジタル関連法成立の下で、個人情報保護条例をリセットするもので、個人のプライバシーの侵害、地方自治の侵害など重大な問題がある。最大の目的は、オープンデータ化とオンライン化を促進することで、加工したとは言え個人情報を企業等に流通させ、目的外に利用することは問題であるため反対する。

義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

条例の概要は1面に掲載しています。

賛成討論 (要旨)

小林正樹 (公明党)
高校生等医療費助成は令和5年度10月に開始したいという見解にとどまっていたが、部局のご努力により東京都との調整の結果、所得制限付で令和5年4月に開始することを決定、条例提案にこぎ着けていただいた。

可決によって千40人が対象となる。質疑の中で新市長からも改めて10月の所得制限撤廃も確認できた。

市立保育園条例の一部を改正する条例を廃止する条例

条例の概要は1面に掲載しています。

反対討論 (要旨)

五十嵐京子 (自民党・信頼)
専決処分という手法は議会の権能を狭める危険性があり反対したが、元々の提案である公立保育園の一部廃園の提案には、行革推進の立場から賛成であった。専決処分で市政の混乱と映ったことは残念であるが、現実には廃園は実態となっており、我が会派は公立5園の状態に戻すという考えを持っていない。

賛成討論 (要旨)

片山かおる (子どもの権利)
専決処分を不承認とした議員は、本議案に賛成すべきで、否決は違法が疑われる専決処分を認めることになる。条例が否決され、その議決が違法と市長が認めた場合、地方自治法第176条第4項の「特別(義務的)再議」を行わなければならない。保護者からは専決処分取消訴訟が提訴され、執行停止も申し立てられた。

反対討論 (要旨)

渡辺ふき子 (公明党)
25年前に保育業務の見直しを打ち出して以来の課題が今日まで先送りされた結果、築60年が迫る園舎の安全対策、保育所定員の適正化、市全体の保育施策拡充や質の向上に資する人材確保、保育園の建て替え等の財政

的問題は待った無しであり、また、職員組合との合意も経ていないことから反対する。

賛成討論 (要旨)

森戸よう子 (日本共産党)
来月4月から当該保育園に入所を希望していた0歳児の子どもと保護者にとっては重大な影響となっており、前市長の専決処分は地方自治法違反の疑いがあるため、このまま施行されることは許されず、元に戻し、瑕疵ある決定を治癒することは当然である。今後、専決処分の検証とサービス拡充を求める。

賛成討論 (要旨)

水谷たかこ (こがおも)
本議案は廃園の是非を問うものでなく、議会が不承認とした専決処分を元に戻すものである。10月7日の本会議で自民党・信頼の湯沢議員が指摘したように、公の施設を廃止する重要条例を法律要件を充足しないと認められる専決処分を改正した前市長の瑕疵を、議会が是正すべきで、議会の良識ある判断を求める。

敵基地攻撃能力保有の撤回と対話の外交を求めめる意見書

清水がく (自民党・信頼)
近年激化する安全保障環境が一段と厳しさを増す中で、国民の命と暮らしを守るために目の前の危機、現実から目を背けてはならない。反撃能力を有することで抑止力の強化となり結果として私たち国民を危機から守る。将来に責任を持ち反撃能力を積極的に議論していく必要はあっても撤回する必要はない。

賛成討論 (要旨)

たゆ久貴 (日本共産党)
敵基地攻撃能力は戦争への危

険な逆流と言わざるを得ない。大軍拡と大増税を行い、専守防衛を逸脱し、アメリカの戦争に参加し、先制攻撃をすることになる。これでは暮らし・憲法・平和の破壊が起こる。平和のために必要なのは大軍拡・大増税ではなく、憲法第9条をいかに対話による平和外交である。

賛成討論 (要旨)

河野麻美 (自民党・信頼)
脱炭素化社会への対策は急務だが、新築住宅の太陽光パネル設置義務化は、都自ら2年の準備期間を必要としており、本来設置補助事業の進捗を踏まえ、事業規模、CO2削減効果、リサイクル体制等の対応を明確にしなければならぬ。義務化の開始だけを定める条例改正には撤回を求めるものである。

賛成討論 (要旨)

公聴会を開催しました
1月22日の議会運営委員会において、市議会の議員定数に関する陳情書の審査に当たり、市民等から広く意見を聴くために公聴会を開催し、6名の公述人の方から意見を述べていただきました。

広報協議会を開催しました

【12月22日・1月17日】
1 委員の選出について
2 各部会の状況報告について
3 議会改革の調査事項について

公聴会を

開催しました

委員会等の構成の変更

議員の補欠選挙に伴い、12月16日の本会議において、一部の委員会等の構成を変更しました。変更のあった委員会等における新たな委員は以下のとおりです。

市議会の委員会の委員	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
総務企画委員	湯沢 綾子 水上 洋志	渡辺 大三 五十嵐京子	河野 麻美 宮下 誠	村山ひでき	斎藤 康夫
厚生文教委員	岸田 正義 渡辺ふき子	吹春やすたか 片山かおる	鈴木 成夫 森戸よう子	水谷たかこ	坂井えつ子
建設環境委員	たゆ 久貴 古畑 俊男	小林 正樹 遠藤百合子	清水 がく 高木 章成	沖浦あつし	安田けいこ
議会運営委員	水上 洋志 五十嵐京子	片山かおる 小林 正樹	沖浦あつし	水谷たかこ	湯沢 綾子
庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員	沖浦あつし 村山ひでき 渡辺 大三	清水 がく 古畑 俊男 森戸よう子	吹春やすたか たゆ 久貴	安田けいこ 五十嵐京子	河野 麻美 小林 正樹
行財政改革推進調査特別委員	渡辺ふき子 斎藤 康夫 片山かおる	水谷たかこ 水上 洋志	岸田 正義 遠藤百合子	坂井えつ子 宮下 誠	湯沢 綾子 高木 章成

市長や教育委員会等が設置している各種審議会等の委員	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
青少年問題協議会委員	清水 がく	坂井えつ子	河野 麻美	村山ひでき	小林 正樹
都市計画審議会委員	沖浦あつし 遠藤百合子	安田けいこ 宮下 誠	古畑 俊男 高木 章成	水上 洋志 片山かおる	五十嵐京子

その他の委員	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
広報協議会委員	宮下 誠 水谷たかこ 渡辺 大三	坂井えつ子 安田けいこ 片山かおる	清水 がく 河野 麻美 森戸よう子	岸田 正義 斎藤 康夫	沖浦あつし 五十嵐京子

市議会議員補欠選挙事に伴う議会

新議員の紹介

かわの 河野
あさみ 麻美

当選 1回
会派 自由民主党・信頼の小金井
役職 総務企画委員
庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員
青少年問題協議会委員
広報協議会委員



たかぎ 高木
あきなり 章成


当選 1回
会派 子どもの権利を守る会
役職 建設環境委員
行財政改革推進調査特別委員
都市計画審議会委員



新委員長の紹介

おきうら 沖浦あつし

庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会の委員長を選出しました。



各案件に対する討論の原稿は、議員が作成しています。